

平成 27 年 6 月 19 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 埼玉県立熊谷女子高等学校 閑野真理子
2. 講師氏名: Bernd Martin M. SCHMIDT 博士 (Mr.)
3. 同行者氏名: 加藤 泰斗
4. 実施日時: 平成 27 年 6 月 17 日 (水) 15 : 50 ~ 17 : 20
5. 参加生徒: 2 年生 20 人、 3 年生 12 人、 ___ 年生 ___ 人 (合計 32 人)
備考: (例: 理数科の生徒)
6. 講演題目: (英文) The Self-Assembly of Complex Nanostructures
(和文) 自己集合錯体のナノ構造
7. 講演概要:
 - ①自己紹介、自国紹介
 - ②サイエンスとは? (空はなぜ青い、海はなぜ青い)
 - ③自己集合体のナノ構造の研究について
(8面体のケージ、そこに閉じ込めるゲスト、薬学との関わり、等)
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 70 分 質疑応答時間 20 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演(実験動画を含む)
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
日本人による逐次通訳(研究部分と質疑応答の場面)
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師から送付された研究概要とキーワードを用いて、事前学習
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: かなり難しい研究内容でしたが、高校生に分かる範囲で丁寧に説明して頂きました。事前に頂いた資料が大変役に立ちました。